

減

〔5年〕

おん
ゲン

へる・へらす

12画
シ 川 減 減 減
はねる

なりたち 戊(まさかり)と口との会意字で、掛け声を出して戊を振るう意味の成(せい)と口(く)との会意形声字。成を振るう力が次第に弱まるように、水の勢いが次第に衰えることを表した字。転じて、数量が「へる」こと。

【いみじゆく】
▼力が次第に衰える。
減退：力が次第に衰えること。
【例】体力減退 反増進

▼減る。減らす。
減少：減って少なくなること。
【反】増加

▼減収：収入や収穫が前より減ること。【反】増収

▼減税：租税の高を減らすこと。増減：増えることと減ること。増やすことと減らすこと。

▼減量：量が減ること。量を減らすこと。

▼減食：食事の量を減らすこと。削減：削って減らすこと。

【用例】予算を大幅に削減する。

▼引く(減らす)。減法：減算。引き算。

▼減点：点を引くこと。点数を減らすこと。

▼加減：足したり引いたりすること。うまく調節すること。



減減

減

メツ
ほろびる・ほろぼす

13画
シ 川 減 減 減
はねる

なりたち 戊(まさかり)と火との会意字で、火を切り取って「消す」意味の成(せい)と火(ひ)との会意形声字で、「水が無くなる」ことを表した字。転じて、「物が尽きる・絶える・減びる」の意味。

【いみじゆく】
▼物が尽きる。無くなる。
消滅：消えて無くなる。
生滅：生成することと消滅すること。生まれることと死ぬること。

▼絶える。減びる。
滅亡：「滅」も「亡」もほろびること。減びて無くなること。

▼絶滅：減び絶えること。減び尽くすこと。

▼破滅：破れ減びること。【用例】身の破滅。

▼壊滅：ひどく破れて減びること。【用例】壊滅的な打撃を受ける。

▼自滅：自分の行動が原因で減びること。また、自然に減びること。

▼生死を超越する。死ぬ。

▼入滅：生死を超越した境地に入ることを転じて、聖者の死。

【よみかた】全滅・点滅・不滅



漆

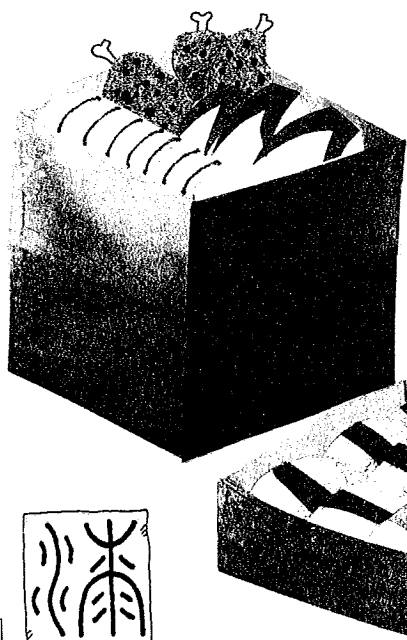
おん
シツ
うるし

はねる

14画
シ 川 漆 漆 漆
はねる

なりたち 木から樹液の滴る形を表した漆(シ)と漆(漆)と漆(漆)と漆(漆)と漆(漆)との会意形声字。漆と漆(漆)と漆(漆)と漆(漆)と漆(漆)と漆(漆)との会意形声字。漆(漆)と漆(漆)と漆(漆)と漆(漆)と漆(漆)との会意形声字。漆(漆)と漆(漆)と漆(漆)と漆(漆)と漆(漆)との会意形声字。

漆の木の樹液から作った塗料。



【いみじゆく】

▼漆。

▼漆器：漆を塗った器。

▼漆黒：漆を塗ったように、黒黒としてつやがあること。

【用例】漆黒の髪。

【よみかた】乾漆

洪

ジュウ
しぶしぶい
しふる

とめる

11画
シ 川 洪 洪 洪
とめる

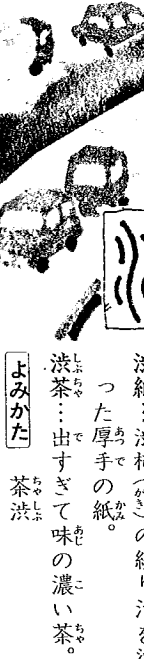
なりたち 旧字体は澁。古い字形は澁で、足がもつれる形を表した澁(シ)と澁(澁)と澁(澁)と澁(澁)との会意形声字で、川の流れが滑らかなでないことを表した字。「滞る・しふる」こと。転じて、「しぶい」こと。

【用例】澁い顔。しめつ面。

▼澁い。

▼澁紙：澁柿(シ)の絞り汁を塗った厚手の紙。

▼澁茶：出すぎて味の濃い茶。



漆